

安城市自転車活用推進計画 パブリックコメント集約意見及び回答

資料3-3

- 1. 募集期間 令和4年1月19日～令和4年2月18日
- 2. 意見提出数 1人（87件）

意見区分	
A：ご意見を受けて訂正したもの	17件
B：ご意見の考え方が現行の計画に含まれていたもの	18件
C：現行案とおりとしたもの	51件
D：案に関連する質問など	1件

番号	計画案の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映	意見区分
8	1頁 はじめに	「子ども」世代から正しいマナー、正し乗り方で自転車を促進するまちづくりを進める・・・とあります。 安城市エコサイクルシティ計画、安城市第2次エコサイクルシティ計画では、どのような目標値を設定されて、具体的にどのような施策を実施されて、どのレベルまで達成されたのでしょうか。目標値と実績値を数値で記載した上で、安城市自転車活用推進計画で数値目標を記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を踏まえて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。 意識づくりに関する取組みにつきましては、第2章（P24）において整理しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
9	2頁 第1部 基本計画 第1章 計画の策定にあたって 1 計画の背景と目的	「・・・これまでの市第2次エコサイクルシティ計画に基づいて実施してきた自転車の利用促進に向けた施策を踏まえつつ、新型コロナウイルス感染拡大の影響による人々行動変容を捉えた、アフターコロナ時代に求められる自転車のあり方について検討し、・・・」とありますが、新型コロナウィル前と後で、具体的に「自転車のあり方」がどのように変わったのでしょうか、検討内容は、具体的にどこに記載されているのでしょうか、ご回答いただきたい。 具体的な記載が無ければ、単なるかけ声になってしまいますので、具体的な内容を記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由をご回答いただきたい。	厚生労働省が示す、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例において、感染リスクを低減するため、公共交通機関の利用は徒歩や自転車利用の併用が勧められています。 自転車を取り巻く社会情勢の変化（P26）の1つとして、自転車利用ニーズが高まっていると認識しています。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
10	2頁 第1部 基本計画 第1章 計画の策定にあたって 1 計画の背景と目的	本文中に、安城市にとって最も重要な「安城市エコサイクルシティ計画(2007年-2016年)」の記載がありませんが、なぜ記載がないのでしょうか、ご回答いただきたい。 「自転車活用推進計画（平成30年度）の閣議決定」の前に「安城市エコサイクルシティ計画」が作成されたことは、安城市にとっては特筆すべき事項です。 これまでの重大事項として記載すべきと思いますので、記載いただきたい。 記載できない理由があれば、その理由をご回答いただきたい。	安城市エコサイクルシティ計画策定以降、安城市では第8次総合計画で安城市が目指すべき姿やその実現に向けた施策を立案するとともに、自転車ニーズへの高まりを受け、第2次エコサイクルシティ計画へと改訂しました。 また、第2次エコサイクルシティ計画への改訂以降、国や愛知県を始めとした新たな法制度・計画の策定に加え、自転車を取り巻く社会情勢の変化を受け、今回安城市自転車活用推進計画を策定することとなった背景と目的を記載しています。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
21	11頁 第1部 基本計画 第1章計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 自転車の運動強度	「自転車の運動強度」の記述（数値）が後の記載の具体的にどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、次頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、自転車は健康増進に資する移動手段との認識を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
22	12頁 第1部 基本計画 第1章 計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 自転車は環境にやさしい乗り物	「自転車は環境にやさしい乗り物」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、次頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、自転車は環境にやさしい移動手段との認識を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C

番号	計画案の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映	意見 区分
23	12頁 第1部 基本計画 第1章 計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 自転車は短距離移動の場合、クルマよりも早い乗り物	「自転車は短距離移動の場合、クルマよりも早い乗り物」との記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、次頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、自転車は機動性に優れ、更なる利用促進や活用の可能性を有している移動手段との認識を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
24	13頁 第1部 基本計画 第1章計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 自転車中のヘルメットの着用	「自転車運転中のヘルメットの着用」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記述いただきたい。 次だからどうなんだ、頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、ヘルメット着用により頭部を保護することは交通事故による被害を軽減する上で重要であるとの認識を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
25	13頁 第1部 基本計画 第1章 計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 運転免許返納状況	「運転免許返納状況」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、次頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、高齢者の免許返納状況を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
26	14頁 第1部 基本計画 第1章計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 自転車保有台数	「自転車保有台数」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、次頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、自転車は保有台数の変化を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
27	14頁 第1部 基本計画 第1章 計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 通勤・通学時の自転車の割合	「通勤・通学時の自転車の割合」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、次頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、通勤・通学における移動手段の割合を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
28	15頁 第1部 基本計画 第1章計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 自転車に関する交通事故状況	「自転車に関する交通事故状況」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 次だからどうなんだ、頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、自転車に関する交通事故の状況特性を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C

番号	計画案の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映	意見 区分
29	16頁 第1部 基本計画 第1章計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (1)データでみる自転車の特性 自転車の保険と安全な製品の供給	「自転車の保険と安全な製品の供給」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、次頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をぜひわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、個別の数値を捉えるのではなく、自転車の保険と安全な製品の供給に関する情報を示したことになります。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
30	17頁 第1部 基本計画 第1章 計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (2)自転車を取り巻く法制度の制定	「自転車を取り巻く法制度の制定」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、次頁以降の具体的にどこにつながるのか、という点が理解しがたい。この点をぜひわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由とその内容をご回答いただきたい。	計画の導入として、国および愛知県の法制度や上位計画に関する変遷を整理したものです。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
31	17頁 第1部 基本計画 第1章計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (2)自転車を取り巻く法制度の制定	平成30年 ・自転車活用推進計画の閣議決定 令和元年 ・愛知県自転車活用推進計画策定 令和3年 ・第2次自転車活用計画の閣議決定 ・愛知県において、・・・「自転車の安全で適正利用の促進に関する条例」を施行、との記載がありますが、安城市にとって最も重要であった下記の記載がないのはなぜでしょう。 以下を記載いただきたい。 2007年・安城市エコサイクルシティ計画策定 2017年・安城市第2次エコサイクルシティ計画策定 記載できないのであれば、その理由をご回答いただきたい。	この頁（表）は、国および愛知県の法制度や上位計画に関する変遷を整理したものです。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
32	18頁 第1部 基本計画 第1章計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (3)持続可能な開発目標SDGs	「・・・自動車利用の推進を図る本計画において、実施施策とSDGsの項目について、その関係性を明らかにし、・・・」との記載がありますが、どこに記載があるのでしょうか、実施施策毎にどのSDGsの項目が対応しているのか、を記載いただくと共にご回答いただきたい。 32頁～33頁の内容では、施策①～施策⑫とSDGs開発目標との関係が全く理解できない。 「持続可能な開発目標SDGs」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、という点が理解しがたい。この点をぜひわかりやすく記載いただきたい。 記載できないのであれば、その理由と内容をご回答いただきたい。 この記載では、最も重要な、この計画の中のどの施策がどの「持続可能な開発目標SDGs」に対応しているのか、全く理解できません。読み手が理解できるように記載いただきたい。	ここで記載する17の持続可能な開発目標はSDGsに示される開発目標を掲載したものであり、本計画の達成により実現可能な目標は「第4章 自転車の活用に向けた実施施策（P32、33）」に記載しています。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
33	18頁 第1部 基本計画 第1章 計画の策定にあたって 4 自転車活用環境を取り巻く動向 (3)持続可能な開発目標SDGs	例えば、1（貧困）、2（飢餓）、5（ジェンダー）、6（水・衛生）、8（成長・雇用）、9（イノベーション）、10（不平等）、12（生産・消費）、14（海洋資源）、15（陸上資源）、16（平和）とこの計画のどの施策が対応しているのか記載いただきたい。 この計画のどの施策を実現すると、1（貧困）、2（飢餓）、5（ジェンダー）、6（水・衛生）、9（イノベーション）、10（不平等）、12（生産・消費）、14（海洋資源）、15（陸上資源）、16（平和）の開発目標が実現できるのでしょうか、具体的に記載いただきたい。 記載できないのであれば、全く施策に関連性がなく、お題目を唱えているだけではないでしょうか。関連性があるのであれば、その内容を記載いただきたい。記載できないのであればその理由をご回答いただきたい。 18頁の記載内容であれば、自転車活用推進計画と関連がありそうに誤解を受けますので、関連のないSDGs開発目標は削除いただきたい。削除できないのであれば、その理由をご回答いただきたい。	「第4章 自転車の活用に向けた実施施策（P32、33）」で基本目標の達成により、享受されるSDGsの目標（アイコン）を整理しています。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C

番号	計画案の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映	意見 区分
35	19頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 自転車に関する市民意向	「自転車に関する市民意向」の項目に「e-モニター制度を利用した市民アンケート」とありますが、これまでの計画立案では、無作為抽出によるアンケート結果を基に「市民意向」を分析されていたと記憶しています。無作為抽出アンケートを実施されなかった理由と根拠をご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画が国の第2次自転車活用推進計画の趣旨に沿ったものであり、本計画は第2次エコサイクルシティ計画を踏まえた計画となるため、補足する意味合いでe-モニター制度を利用しました。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
36	19頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 自転車に関する市民意向	「e-モニター制度を利用した市民アンケート」を併用されたケースは、生涯学習推進計画等でこれまでにありましたが、「e-モニター制を利用した市民アンケート」のみで「市民意向」を断定されたのは初めてではないかと思います。他に事例はあるのでしょうか、又、これは市役所内でオーソライズされているのでしょうか、ご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画が国の第2次自転車活用推進計画の趣旨に沿ったものであり、本計画は第2次エコサイクルシティ計画を踏まえた計画となるため、補足する意味合いでe-モニター制度を利用しました。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
37	19頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 自転車に関する市民意向	「e-モニター制度を利用した市民アンケート」はサンプルに非常な偏りがあり、これをもって母数（安城市民全体）を推定するのは、学術的に検証されているのでしょうか、これも学術的に検証可能なデータ（資料）でもってご回答いただきたい。偏りのあるデータを持って〈市民意向〉と断定するのは、不適切であると判断しますが、ご回答をいただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画が国の第2次自転車活用推進計画の趣旨に沿ったものであり、本計画は第2次エコサイクルシティ計画を踏まえた計画となるため、補足する意味合いでe-モニター制度を利用しました。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
38	19頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 自転車に関する市民意向	また、これが学術的に正しいとすれば、今後、市役所として無作為抽出の市民アンケートを実施する根拠が失われると思いますので、今後は実施しない旨をご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画が国の第2次自転車活用推進計画の趣旨に沿ったものであり、本計画は第2次エコサイクルシティ計画を踏まえた計画となるため、補足する意味合いでe-モニター制度を利用しました。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
40	20頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 1 空間づくり ①自転車空間の整備状況	「1空間づくり ①自転車空間の整備状況」と「安城市エコサイクルシティ計画」及び「安城市第2次エコサイクルシティ計画」の「目標値」と「実績値」とはどのような関係になっているのでしょうか、具体的に記載いただきたい。 特に「第2次エコサイクルシティ計画」の目標値と実績値の関係を記載いただきたい。そもそも目標値や計画すら無かったのであれば、その旨を記載いただきたい。 記載できない場合は、その内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
41	20頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 1 空間づくり ②駐輪場の整備状況	「1空間づくり ②駐輪場の整備状況」と「安城市エコサイクルシティ計画」及び「安城市第2次エコサイクルシティ計画」の「目標値」と「実績値」とはどのような関係になっているのでしょうか。 特に「第2次エコサイクルシティ計画」の目標値と実績値の関係を記載いただきたい。そもそも目標値や計画すら無かったのであれば、その旨を記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
42	20頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 1 空間づくり ②駐輪場の整備状況	自動車のまち安城を反映して、公共施設の駐車場はかなり広く確保されています。一方、エコサイクルシティを謳いながら駐輪場は充分に確保されていません。 アンフォール駐輪場、安城市民交流センター、市役所駐輪場の絶対面積が特に狭く、駐輪場からはみ出している自転車が多数あり、恥ずかしくて市外の方にエコサイクルシティなど言うことができません。 今後新たに公共施設を新設する計画はないと思いますが、既存施設の駐輪場がクルマから自転車の乗り換えてください、と言える水準にするための詳細計画作成し、計画的にPDCAを回していただきたい。 エコサイクル計画立案前と立案後でどのような計画を設定し、どこまで実施できたのかを記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。 駐輪場に関する取組みにつきましては、第2章（P20）において整理をしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
43	21頁 第1部 基本計画 第2章自転車利用環境を取巻く課題 1 空間づくり ③鉄道駅・バス停における交通手段構成	「1空間づくり ③鉄道駅・バス停における交通手段構成駐輪場の整備状況」と「安城市エコサイクルシティ計画」及び「安城市第2次エコサイクルシティ計画」の「目標値」と「実績値」とはどのような関係になっているのでしょうか。 特に「第2次エコサイクルシティ計画」の目標値と実績値の関係を記載いただきたい。そもそも目標値や計画すら無かったのであれば、その旨を記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
44	21頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 1 空間づくり ④自転車等放置禁止区域	「1空間づくり ④鉄道駅・バス停における交通手段構成」と「安城市エコサイクルシティ計画」及び「安城市第2次エコサイクルシティ計画」の「目標値」と「実績値」とはどのような関係になっているのでしょうか。 特に「第2次エコサイクルシティ計画」の目標値と実績値の関係を記載いただきたい。そもそも目標値や計画すら無かったのであれば、その旨を記載いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C

番号	計画書の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映	意見 区分
45	22頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 1 空間づくり 自転車に関する市民意向	「自転車に関する市民意向」の項目に「e-モニター制度を利用した市民アンケート」として、「自転車に関して市に期待する取り組み」と「駐車場を選ぶときに重要視すること」が掲載されていますが、このデータには偏りがあるのではないのでしょうか。 これまでの計画立案では、無作為抽出によるアンケート結果を基に「市民意向」を分析されていたと記憶しています。無作為抽出アンケートを実施されなかった理由と根拠をご回答いただきたい。 このデータが母数（安城市民全体）を学術的に抽出したサンプルになっている保証はどこにあるのでしょうか。データを用いてご回答いただきたい。 偏りのあるデータを基に、これが「市民意向」であると断定できるのでしょうか、ご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画が国の第2次自転車活用推進計画の趣旨に沿ったものであり、本計画は第2次エコサイクルシティ計画を踏まえた計画となるため、補足する意味合いでe-モニター制度を利用しました。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
46	23頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 1 空間づくり 自転車を取り巻く社会情勢の変化	「自転車を取り巻く社会情勢の変化（交通分野におけるデジタル化の推進、新たな低速小型モビリティの登場）」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、という点が理解しがたい。この点をすばりわかりやすく記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	第2章において、自転車に関する取り組み、市民意向、自転車を取り巻く社会情勢の変化を整理し、課題を抽出しております。 第3章において、抽出した課題から基本目標へのつながりを記載しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
47	23頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 1 空間づくり 自転車を取り巻く社会情勢の変化	空間づくりに関して、「交通分野におけるデジタル化の推進、新たな低小型モビリティの登場」以外に、愛知県や安城市独自の情勢変化はないのでしょうか、ご回答いただきたい。	計画書に記載のとおりです。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
49	24頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車に関する取り組み ①交通安全教室の実施	「2 意識づくり 自転車に関する取り組み ①交通安全教室の実施」と「安城市エコサイクルシティ計画」及び「安城市第2次エコサイクルシティ計画」の「目標値」と「実績値」とはどのような関係になっているのでしょうか。 特に「第2次エコサイクルシティ計画」の目標値と実績値の関係を記載いただきたい。そもそも目標値や計画すら無かったのであれば、その旨を記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
50	24頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車に関する取り組み ①交通安全教室の実施	明治用水緑道には、歩行部分と自転車走行部分がありますが、歩行者が自転車走行部分を歩いており大変危険で、歩行者は歩行ルールを全く守っていません。 自転車も並列走行や右側走行が絶えません。 明治用水緑道において、どのような交通安全指導をエコサイクル計画立案前と立案後でどのような計画値を設定し、どのような施策を実施し、どのような実績値がえられたのか、記載いただきたい。 特に、安城南高校に通学されている皆様への指導内容をその実績とその効果を上記とは別に記載いただきたい。 並列走行と逆走は極めて危険です。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画では、個々の路線においての通行・走行に係る交通安全指導を具体的に示したものではありませんので、本計画においても同様の取り扱いとしております。 また、学校での指導内容と実績については、第1次安城市交通安全計画と連携する形で整理しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
51	24頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車に関する取り組み ①交通安全教室の実施	安城北中学校前の道路（大東住吉線？）には、歩行部分と自転車走行部分がありますが、歩行者が自転車走行部分を歩いており大変危険で、歩行者は歩行ルールを全く守っていません。 自転車も自転車走行部分ではなく、歩行者部分を走行しており極めて危険です。 また、自転車も並列走行や右側走行や集団走行（下校時）が絶えません。 安城北中学校前の道路（大東住吉線？）において、どのような交通安全指導をエコサイクル計画立案前と立案後でどのような計画値を設定し、どのような施策を実施し、どのような実績値がえられたのか、記載いただきたい。 特に、安城北中学校に通学されている皆様への指導内容をその実績とその効果を上記とは別に記載いただきたい。 並列走行と逆走と集団走行（下校時）は極めて危険です。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画では、個々の路線においての通行・走行に係る交通安全指導を具体的に示したものではありませんので、本計画においても同様の取り扱いとしております。 また、学校での指導内容と実績については、第1次安城市交通安全計画と連携する形で整理しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C

番号	計画案の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映	意見 区分
52	24頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車に関する取組み ①交通安全教室の実施	JR安城駅北口から安城農林高校へ向かう道で、逆走する自転車、並列走行する自転車、集団で走行する自転車多くが極めて危険です。 JR安城駅北口から安城農林高校へ向かう道において、どのような交通安全指導をエコサイクル計画立案前と立案後でどのような計画値を設定し、どのような施策を実施し、どのような実績値がえられたのか、記載いただきたい。 特に、安城南高校に通学されている皆様への指導内容をその実績と農林高校その効果を上記とは別に記載いただきたい。 並列走行と逆走と集団走行は極めて危険です。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画では、個々の路線においての通行・走行に係る交通安全指導を具体的に示したものではありませんので、本計画においても同様の取り扱いとしております。 また、学校での指導内容と実績については、第11次安城市交通安全計画と連携する形で整理しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
53	24頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車に関する取組み ②自転車関連交通事故発生状況	「2 意識づくり 自転車に関する取組み ②関連転車関連交通事故発生状況」と「安城市エコサイクルシティ計画」及び「安城市第2次エコサイクルシティ計画」の「目標値」と「実績値」とはどのような関係になっているのでしょうか。 特に「第2次エコサイクルシティ計画」の目標値と実績値の関係を記載いただきたい。そもそも目標値や計画すら無かったのであれば、その旨を記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
54	24頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車に関する取組み ②自転車関連交通事故発生状況	令和2年度の単年だけを見て、愛知県下の平均以下、前年（令和元年）の7.68→6.51と減っているとありますが、長期的なトレンドでは、どのようになっているのでしょうか。長期的なトレンドでみても減少していると判断できるデータがあれば、記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	現在公表されているデータを用いて整理をしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
55	25頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車に関する市民動向	「自転車に関する市民意向」の項目に「e-モニター制度を利用した市民アンケート」として、「自転車の利用頻度について」や「知っている自転車通行ルールについて」が掲載されていますが、このデータには偏りがあるのではないのでしょうか。 これまでの計画立案では、無作為抽出によるアンケート結果を基に「市民意向」を分析されていたと記憶しています。無作為抽出アンケートを実施されなかつた理由と根拠をご回答いただきたい。 このデータが母数（安城市民全体）を学術的に抽出したサンプルになっている保証はどこにあるのでしょうか。データーを用いてご回答いただきたい。 偏りのあるデータを基に、これが「市民意向」であると断定できるのでしょうか、ご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画が国の第2次自転車活用推進計画の趣旨に沿ったものであり、本計画は第2次エコサイクルシティ計画を踏まえた計画となるため、補足する意味合いでe-モニター制度を利用しました。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
56	26頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車を取り巻く社会情勢の変化	「自転車を取り巻く社会情勢の変化（コロナ禍における生活様式・交通行動の変容、「安全・安心な」自転車利用）」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、という点が理解しがたい。この点をぜひわかりやすく記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	第2章において、自転車に関する取り組み、市民意向、自転車を取り巻く社会情勢の変化を整理し、課題を抽出しております。 第3章において、抽出した課題から基本目標へのつながりを記載しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
57	26頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 2 意識づくり 自転車を取り巻く社会情勢の変化	意識づくりに関して、「コロナ禍における生活様式・交通行動の変容、「安全・安心な」自転車利用）」以外に、愛知県や安城市独自の情勢変化はないのでしょうか、ご回答いただきたい。	計画書に記載したとおりです。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
59	27頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 3 しきみづくり 自転車に関するこれまでの取組み ①レンタサイクル事業	「3 しきみづくり 自転車に関するこれまでの取組み ①レンタサイクル事業」と「安城市エコサイクルシティ計画」及び「安城市第2次エコサイクルシティ計画」の「目標値」と「実績値」とはどのような関係になっているのでしょうか、特に「第2次エコサイクルシティ計画」の目標値と実績値の関係を記載いただきたい。そもそも目標値や計画すら無かったのであれば、その旨を記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C

番号	計画案の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映	意見 区分
60	27頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 3 しきみづくり 自転車に関するこれまでの取組み ②まちの自転車屋さん事業	「3 しきみづくり 自転車に関するこれまでの取組み ②まちの自転車屋さん事業」と「安城市エコサイクルシティ計画」及び「安城市第2次エコサイクルシティ計画」の「目標値」と「実績値」とはどのような関係になっているのでしょうか。 特に「第2次エコサイクルシティ計画」の目標値と実績値の関係を記載いただきたい。そもそも目標値や計画すら無かったのであれば、その旨を記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	本計画はエコサイクルシティ計画と第2次エコサイクルシティ計画を受けて策定しており、エコサイクルシティ計画から第2次エコサイクルシティ計画へ改訂する際、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として満足度を設定しておりますので、本計画も同様の取り扱いとしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
61	28頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 3 しきみづくり 自転車に関する市民意向	「自転車に関する市民意向」の項目に「e-モニター制度を利用した市民アンケート」として、「レンタサイクルで改善してほしいサービスについて」や「シェアサイクルを利用するとした場合の目的について」が掲載されていますが、このデータには偏りがあるのではないのでしょうか。 これまでの計画立案では、無作為抽出によるアンケート結果を基に「市民意向」を分析されていたと記憶しています。無作為抽出アンケートを実施されなかった理由と根拠をご回答いただきたい。 このデータが母数（安城市民全体）を学術的に抽出したサンプルになっている保証はどこにあるのでしょうか。データーを用いてご回答いただきたい。 偏りのあるデータを基に、これが「市民意向」であると断定できるのでしょうか、ご回答いただきたい。	第2次エコサイクルシティ計画が国の第2次自転車活用推進計画の趣旨に沿ったものであり、本計画は第2次エコサイクルシティ計画を踏まえた計画となるため、補足する意味合いでe-モニター制度を利用しました。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
62	29頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 3 しきみづくり 自転車を取り巻く社会情勢の変化	「自転車を取り巻く社会情勢の変化（シェアサイクルの普及、脱炭素社会の実現に向けた動き）」の記述（数値）が後の具体的な記載のどこにつながるのでしょうか。読み手の理解を容易になるような記載いただきたい。 だからどうなんだ、という点が理解しがたい。この点をぜひわかりやすく記載いただきたい。 記載できない場合は、その理由とその内容をご回答いただきたい。	第2章において、自転車に関する取り組み、市民意向、自転車を取り巻く社会情勢の変化を整理し、課題を抽出しております。 第3章において、抽出した課題から基本目標へのつながりを記載しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
63	29頁 第1部 基本計画 第2章 自転車利用環境を取巻く課題 3 しきみづくり 自転車を取り巻く社会情勢の変化	しきみづくりに関して、「シェアサイクルの普及」、「脱炭素社会の実現に向けた動き」以外に、愛知県や安城市独自の情勢変化はないのでしょうか、ご回答いただきたい。	計画書に記載したとおりです。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
66	31頁 第1部 基本計画 第3章 自転車の活用に向けた基本目標 1 基本目標 基本目標1 自転車交通の役割拡大に備えた良好な都市環境の形成	30頁の課題①～⑤と基本目標1との因果関係の説明が無く、どこから基本目標1が出てきたのが理解できません。課題①～⑤と基本目標1との因果関係を説明が無く、課題①～⑤と基本目標1との因果関係が結びついているのか、整合性がとれているのか、漏れはないのか、全く判断が付きませんので、因果関係を理解（説明）できる一覧表をご回答いただきたい。	第2章でお示した内容を、P30～31に一覧として整理しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
67	31頁 第1部 基本計画 第3章 自転車の活用に向けた基本目標 1 基本目標 基本目標2 自転車の利用促進による「健幸」づくりの実現	30頁の課題①～⑤と基本目標2との因果関係の説明が無く、どこから基本目標2が出てきたのが理解できません。課題①～⑤と基本目標2との因果関係を説明が無く、課題①～⑤と基本目標2との因果関係が結びついているのか、整合性がとれているのか、漏れはないのか、全く判断が付きませんので、因果関係を理解（説明）できる一覧表をご回答いただきたい。	第2章でお示した内容を、P30～31に一覧として整理しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
68	31頁 第1部 基本計画 第3章 自転車の活用に向けた基本目標 1 基本目標 基本目標3 交通安全意識の向上等による安全で安心な社会の実現	30頁の課題①～⑤と基本目標3との因果関係の説明が無く、どこから基本目標3が出てきたのが理解できません。課題①～⑤と基本目標3との因果関係を説明が無く、課題①～⑤と基本目標3との因果関係が結びついているのか、整合性がとれているのか、漏れはないのか、全く判断が付きませんので、因果関係を理解（説明）できる一覧表をご回答いただきたい。	第2章でお示した内容を、P30～31に一覧として整理しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C

番号	計画案の該当箇所	ご意見の概要（原則原文どおり）	市の考え方	計画への反映	意見 区分
69	32頁 第1部 基本計画 第4章 自転車活用に向けた実施施策 基本目標 1 自転車交通の役割拡大に備えた良好な都市環境の形成	30頁の課題①～⑤と基本目標 1 の施策①～⑤との因果関係の説明が無く、どこから基本目標 1 の施策①～⑤が出てきたのか理解できません。課題①～⑤と基本目標 1 との因果関係を説明が無く、課題①～⑤と基本目標 1 の施策①～⑤との因果関係が結びついているのか、整合性がとれているのか、漏れはないのか、全く判断が付きませんので、因果関係を理解（説明）できる一覧表をご回答いただきたい。	目標と施策体系については、国の自転車活用推進計画の枠組みと整合を図って整理をしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
70	32頁 第1部 基本計画 第4章 自転車活用に向けた実施施策 基本目標 2 自転車の利用促進による「健康」づくりの実現	30頁の課題①～⑤と基本目標 2 の施策⑥～⑦との因果関係の説明が無く、どこから基本目標 2 の施策⑥～⑦が出てきたのか理解できません。課題①～⑤と基本目標 2 の施策⑥～⑦との因果関係を説明が無く、課題①～⑤と基本目標 2 の施策⑥～⑦との因果関係が結びついているのか、整合性がとれているのか、漏れはないのか、全く判断が付きませんので、因果関係を理解（説明）できる一覧表をご回答いただきたい。	目標と施策体系については、国の自転車活用推進計画の枠組みと整合を図って整理をしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
71	33頁 第1部 基本計画 第4章 自転車活用に向けた実施施策 基本目標 3 交通安全意識の向上等による安全で安心な社会の実現	30頁の課題①～⑤と基本目標 3 の施策⑧～⑫との因果関係の説明が無く、どこから基本目標 3 の施策⑧～⑫が出てきたのか理解できません。課題①～⑤と基本目標 3 の施策⑧～⑫との因果関係が結びついているのか、整合性がとれているのか、漏れはないのか、全く判断が付きませんので、因果関係を理解（説明）できる一覧表をご回答いただきたい。	目標と施策体系については、国の自転車活用推進計画の枠組みと整合を図って整理をしております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
83	49頁 第1部 基本計画 第4章 自転車活用に向けた実施施策 基本目標 3 交通安全意識の向上等による安全で安心な社会の実現 施策⑩災害における自転車活用の推進	「●災害時の公共交通機関や自動車の機能が低下した状況における代替交通手段として、自転車の活用を推進します。●災害時の移動手段として、シェアサイクル等の活用を県とします。」とありますが、 安城市エコサイクルシティ計画では「災害時における自転車活用の推進」のような施策して取り上げられていた(P)と思います。しかし、何も実行されず(D)、安城市第2次エコサイクルシティ計画ではこの施策は削除されました(C&A)。そして、再び、安城市自転車活用推進計画で、施策⑩として復活しました。 先ずは、(1)この施策が安城市エコサイクルシティ計画で取り上げられた理由をご回答いただきたい。 次に、(2)施策としてとりあげたにも関わらず、何も実行できなかった理由をご回答いただきたい。 更に、(3)安城市第2次エコサイクルシティ計画で施策を削除された理由をご回答いただきたい。 また、(4)安城市自転車活用推進計画で復活させた理由をご回答いただきたい。 なお、(5)安城市エコサイクルシティ計画で実行できなかった施策を今回施策として取り上げ、実行できると判断された根拠をご回答いただきたい。	(1) 災害時において自動車が使えない場合の代替手段として自転車を活用する必要性があるため記載をしました。 (2) 災害が起きた場合に実行されるものとなります。 (3) 第2次エコサイクルシティ計画の計画推進(P67)に記載しております。 (4)、(5) 国の自転車活用推進計画の枠組みに基づき、整理しました。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
84	49頁 第1部 基本計画 第4章 自転車活用に向けた実施施策 基本目標 3 交通安全意識の向上等による安全で安心な社会の実現 施策⑩災害における自転車活用の推進	この施策が、SDGsのどの項目と対応していて、SDGs開発目標をどれだけ達成できるのでしょうか、具体的な数値で記載いただき、ご回答いただきたい。	SDGsの目標につきましては、基本目標との関連性を示したものです。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C
87	52頁 第1部 基本計画 第5章 計画推進に向けて 2計画の目標指標の設定	目標数値は、施策①～⑫毎に、少なくとも1個以上設けていただきたい。現状では、いつまでに、どこまで（数値で具体的に）というのがあってこそ計画といえるのではないのでしょうか。これは計画ではなく、単なる方針を述べているにすぎないのではないと思いますが、計画の達成との因果関係に乏しい、数値目標を一つしか設定しなかった理由をご回答いただきたい。	実施施策ごとの目標数値につきましては、施策によって定量的にはかることの難しいソフト施策もあることから、総合的なアウトカム指標として、「自転車の利用促進に対する満足度」を設定しております。	ご指摘の件は、左記の市の考え方に基づき、計画の内容は従前のままとさせていただきます。	C